

「内部統制評価にどう取り組むか」

～ 上場会社のアンケート調査から見えるもの ～

セミナー参加のおすすめ

2008年4月以降に開始する事業年度から、金融商品取引法による内部統制報告制度の本番適用が始まりました。実施基準で示されている内容の適用にあたっては、その解釈の違いによって、内部統制整備運用が有効かどうかについての判断も異なる可能性があります。この混乱は、特に、企業間で取組格差が大きい分野に多いと思われます。日本総研は、2008年4月に上場企業の皆様のご協力を得て、どのような項目で対応の違いが発生しているのかなど、内部統制監査準備の現状についてアンケート調査を実施しました。

本セミナーは、各社の取組格差の大きい分野や実施基準の適用上不明瞭だった分野など、調査結果をご報告し、今後の内部統制監査対応にお役立ていただけることを目的として企画致しました。

また、内部統制監査対応活動を形骸化させないように、今回の内部統制整備活動の成果を経営改善に活用する取組をご紹介します。

- ①自己点検力強化への展開、②戦略や長中期計画の推進力強化への展開、③経営管理力の見直し

	大阪会場	東京会場
日時	平成20年7月16日(水) 13:30～16:30 (13:00受付開始)	平成20年7月18日(金) 13:30～16:30 (13:00受付開始)
会場	日本総合研究所 大阪本社第2ビル 2階 大会議室	日本総合研究所 東京本社 1階 大会議室
対象	内部統制整備ご担当(経理財務部門、内部統制部門、内部監査部門等)の皆様	
定員	各100名 (申込み締切:7月11日(金)、定員になり次第受付を終了致します)	
受講料	無料	

セミナーの内容

1. ご挨拶 セミナー及び調査の概要のご説明

日本総合研究所 経営システム研究クラスター長 大林 正幸 13:30～13:50

2. 内部統制整備の調査結果と内部統制監査対応の留意点

日本総合研究所 経営システム研究クラスター 担当研究員 13:50～15:20

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 全社的な内部統制分野 | ③ 業務プロセス統制分野 |
| ② 決算財務報告プロセス分野 | ④ IT全般統制分野 |

休 憩 15:20～15:30

3. J-SOXを起点として(内部統制からリスクマネジメントへ)

日本総合研究所 経営システム研究クラスター長 大林 正幸 15:30～16:30

- ① J-SOXで得られたもの
 ② 内部統制からリスクマネジメントへ
 a. 自己点検力の強化……………J-SOX対応で蓄積した自己点検力の拡大
 b. 戦略・中長期計画の推進力強化……………戦略推進のモニタリングシステムとしての展開
 c. 既存の経営管理システムの再構築……………リスクと統制のカップリングモデルとしての経営管理システムの再構築

照会先・申込先

株式会社 日本総合研究所 総合研究部門

http://www.jri.co.jp/consul/event/index.html
 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-10-19 銀泉心斎橋ビル3階
 TEL (06)6243-4660 FAX (06)6243-4668

【内容照会】	
経営システム研究クラスター	(06)6243-4660
【申込照会】	
藤川 美冬	(06)6243-4660